

ラビット通信

発行元 / 東住吉区役所 区民企画課 地域安全・防犯・防災 なでしこラビット隊 2015年 3月発行
〒 546-8501 東住吉区東田辺 1-13-4 TEL 06-4399-9990 FAX 06-6629-4564

- ★ 東住吉区防災フェスタが開かれました (1面)
- ★ 湯里小学校「見守り隊 感謝の会」 (2面)
- ★ 区役所キャンペーンお知らせ・ラビット防災通信 (2面)

東住吉区防災フェスタ '14

2月1日(日)に区民ホールや区役所3階の会議室、廊下を使用して「東住吉区防災フェスタ '14」を開き、大勢の方にご来場いただきました。

「防災講演会」では、テレビでおなじみの気象予報士で防災士でもある、蓬萊大介さんを招き、①会社と地域でできる防災とは ②気象災害から身を守るために をテーマにわかりやすく親しみやすい講演をいただきました。また、大阪市の防災に関する取り組みを紹介した「防災セミナー」でも、参加者の皆さんが熱心に聞き入っておられました。

消防署からは、ミニミニ消防車に乗車できる体験コーナー、防火衣やヘルメットを着用して写真が撮れるコーナーを設けていただき、小さいお子さんに大盛況でした。煙テントの体験では、大人から子どもまで、火災時における煙の危険性を認識していただきました。

他にも「大阪市消防局セイバーミライ」と一緒に写真を撮り、その写真で缶バッジを作り当日にお渡しをするコーナー。紙芝居で遊ぶ「カードゲーム」。新聞紙スリッパや手作りランプ、風呂敷リュックなど様々な防災グッズを作る体験。防災クイズに挑戦するコーナーでも積極的に参加し楽しんでいただきました。

ホールでは、防災関係機関による「啓発コーナー」を設け、災害時の対応や備えについてのパネル展示や資器材の紹介。多くの方が熱心に見ておられ、近年の防災意識の向上や関心の高さを感じました。

次年度以降も継続して、多くの方にご参加いただける「防災フェスタ」にしていきます。



湯里小学校「見守り隊感謝の会」

2月14日（土）、湯里小学校「見守り隊感謝の会」が行われ、ラビット隊も参加させていただきました。挨拶の中での安全啓発と下校時の見守りを行いました。

毎年開催される感謝の会は、湯里小学校区の登下校時の見守り活動に携わられている地域の方々へ、お礼の意味を込めて行われており、この日は、湯里小学校の1年生から6年生の児童達に、楽器の演奏や合唱を披露していただきました。最後には、児童から地域見守り隊の方へ花鉢の贈呈も行われました。

湯里連合は、地域の見守り隊の方々が積極的に小学校登下校時の見守り活動を行っており、地域と子ども達が挨拶をはじめとする繋がりを持つことや、青色防犯パトロールカーによるパトロールによって、子どもに関する事件や事故がほとんど発生していません。

ラビット隊としても、地域と繋がりを持ちながら、引き続き見守り活動を行い、子どもに関する事件や事故が発生しないように努めていきます。



自転車前かごのひったくり防止カバー取付け・自転車シリンダー錠の鍵へ取替え・・・。
区役所安全キャンペーンは 3月20日（金）午後4時～ です♪♪

ラビット防災通信 ⑧雷から身を守るために

「雷」について、正しい知識をおもちでしょうか？

古来よりこの世の怖いものたえとして、「地震・雷・火事・おやし」ということわざがあるように、雷は地震の次に怖いものとされてきました。今回はその雷から身を守る方法を考えてみたいと思います。

まず雷ですが、大気が不安定な時に上昇気流によって積乱雲が発生。その積乱雲が大きく成長し、ゴロゴロと雷鳴が聞こえ始めたら数分後に落雷の危険性があり、音が近ければすでに落雷の危険域に入ってしまったので、すみやかに避難しなければなりません。

避難時に心がけることですが、①「木のそば4m以内に絶対に近づかない」。木の下への避難や雨宿りはやめましょう。②「雨が降っていても傘をささない」。カッパなどを着て避難しましょう。③「鉄筋コンクリートの建築物、自動車、バス、列車など安全が確保できる場所へ逃げ込む」。コンビニやスーパーなど近くにある建物へ避難しましょう。

近くに安全な空間がない場合は、姿勢を低くし両足の間隔を狭くしてしゃがみ、手で両耳をふさいで雷がやむのを待ちましょう。

雷のみならず災害は、「まさか」ではなく「いつかは」起こるもので油断はできません。

「たぶん自分は大丈夫」という考えは捨てて、とにかく“避難すること”を心がけましょう。